

仮想化の落とし穴

システムの仮想化により期待する効果

設備投資の抑制

管理コストの低減

調達の迅速化



こんなこと起こっていませんか？



サーバ台数は減ったけど、
ハードウェア、ソフトウェアの**コストは削減されていない**

思ったほど**運用負荷は軽減されていない**
かえって仮想基盤管理者が増えてしまった...

仮想化移行後、**予期せず性能が落ち込んだ**
原因特定できる技術者がいない...



仮想化によりパフォーマンス劣化の
要因が増えてしまった！

資源追加の判断はだれが？

問題発生時の責任が不透明？



「仮想化 = 複雑化」



IIMからのご提案

現状打破の
ために！

- ☑ 仮想化の性能管理をシンプルにしましょう！
- ☑ 性能管理のセミプロを社内で育てましょう！

お客様
実現例

仮想化された300台のサーバを運用部配属2年生が
たった一人で管理しています。



チューニングヒントがすべて教えてくれます

チューニングヒントサンプル

重要度1 - 仮想マシン(xxxx)の仮想プロセッサの使用率が高すぎます。(96.46%)

重要度1 - 仮想マシンのプロセッサ待ちの割合が高すぎます。

当該仮想マシンにて、業務への影響がないか確認してください。

仮想マシン|仮想プロセッサ使用率(%)|vCPU|プロセッサ待ち(%)

xxxxx02	14.47	1	130.75
---------	-------	---	--------

重要度1 - ESXホスト(xxxxxxxx)でスワップアウトが発生しています。(3397.66MB)

重要度3 - 仮想マシン(xxxxxx)でBalloonが発生しています。(393.28MB)

重要度4 - 仮想マシンからデータストアに対するI/Oレイテンシが遅いでしょう。

当該仮想マシンにて、業務への影響がないか確認してください。

データストア|仮想マシン |リードレイテンシ(ms)|ライトレイテンシ(ms)

xxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxx	56.0	43.33
xxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxx	56.0	43.33

重要度5 - 破棄されたと思われる仮想マシンが3台あり、そのデータストア使用量は合計665.2GBです。

仮想マシン | データストア | 使用領域(GB) | 設定ファイル名 | 最終更新時刻

SYSA	ZIS01-AS40-5	271.76	SYSA.vmx	2011/01/11 18:10
SYSC	ZIS01-AS40-2	205.44	SYSC.vmx	2008/06/25 13:48
SYSD	ZIS01-AS40-4	187.97	SYSD.vmx	2010/12/28 05:04

26年の分析
ノウハウを
プログラム化

問題箇所の
特定

対応プラットフォーム・プロトコル

Windows、
UNIX、Linux

SAP ERP

Oracle、DB2、SQLServer、
Symfoware、MySQL

Network

VMware、Hyper-V、
Virtage

HTTP、
Apache、IIS

WebSphere、WebLogic、Interstage、
OracleAS、JBoss

新サービス、導入事例をWEBで公開中！

iim

検索



株式会社 アイ・アイ・エム

本社: 〒113-0033 東京都文京区本郷 2-27-20 本郷センタービル

TEL: 03-5684-6771(代) FAX: 03-5684-6845

E-MAIL: inquiry@iim.co.jp

URL: http://www.iim.co.jp/

大阪支店: 〒531-0072 大阪市北区豊崎3-2-1 淀川5番館

TEL: 06-6359-5750(代) FAX: 06-6359-5751

中部営業所: 〒460-0008 名古屋市中区栄2-2-17 名古屋情報センタービル

TEL: 052-220-2977 FAX: 052-220-2978